

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

小中学生の部

令和五年二月度 入賞句一覧

投句数 千五百二十句



特選

星野 勝 選

帰り道かさをとじたら春のにじ

大垣市

伊藤 蓮人(小四)

「にじ」は夏の季語ですが、春にも淡いにじがかかることがあります。季語は「春のにじ」です。

しとしとと雨の降る中、かさをさして歩くうちに、ふと気がつくど雨が上がり日が差し始めたのでしよう。かさをとじてふと空を見上げると、きれいなにじが目飛び込んできたというのです。一瞬で景色も心もぱつと明るくなつたようすが浮かぶような句です。

バレンタイン元気に帰る男の子

大垣市

かき地 里ほ(小二)

「バレンタイン(デー)」を季語とした投句は今回たくさんありました。季語には曆(カレンダー)に載っている祝祭日などもあります。ぜひ挑戦してみてください。作者は「おに」のような顔で勢いよくまめを投げつけている様子を、家族のだれかがきつと教えてくれたのでしよう。そのあと家族みんなで笑い合つたであろう光景も想像できる句になりました。

まめまきをしているぼくもおにの顔

大垣市

まつおか しんのすけ(小二)

「まめまき」も今回多かった季語の一つです。作者もきつと家族でまめまきをしたのでしようね。まめまきといえは欠かせないのが鬼です。お父さんやお母さんが鬼の役でしようか。「おには外」と言いながら、作者がおにのような顔で勢いよくまめを投げつけている様子を、家族のだれかがきつと教えてくれたのでしよう。そのあと家族みんなで笑い合つたであろう光景も想像できる句になりました。

秀逸

おとしだまおてがみつきでないちやつた

大垣市

安なが りお(小三)

まめまきのおになるのはまいどちち

大垣市

松本 樹奈(小六)

ふゆのそらかたまりかけのかみねんど

大垣市

海野 結菜(小六)

枯木から最後の葉っぱ落ちていく

大垣市

大橋 一路(小六)

ぞうに食べ伸びる伸びると笑い合う

加茂郡川辺町

堀江 冬柚(中三)

食べ終えたみかんの皮で五重の塔

加茂郡川辺町

柘植 陽月(中三)

あたらしいながぐつはいてゆきをふむ

大垣市

清水 友彩(小二)

たんぼぼのわたげがフワリまたらい年

大垣市

さわ田 けんご(小二)

だいこんをおろすとふわり白い雲

大垣市

渡部 美柚(小二)

しじみじるだしのおいでおなかなる

大垣市

しの田 とらじろう(小二)

# 入選

お年玉数えるのにもひとくろう	大垣市	市川 万織（小三）
おとしだまおやにあずけてきえちやつた	大垣市	たかざわ かいせい（小三）
ゆきがつせんしりもちついてゆきまみれ	大垣市	清水 日陽（小五）
笑ったよみんなでピース初詣	大垣市	安田 龍生（小六）
雪の中サヨナラヒット大歓声	大垣市	三輪 有希（小六）
福笑い目かくしとつてにらめっこ	大垣市	外花 瑠彩（小六）
除夜の鐘耳の奥まで鳴り響く	加茂郡川辺町	小川 葵（中二）
氷柱落ち割れたかけらを日が照らす	加茂郡川辺町	三品 明日香（中二）
日差し浴び雪だるまとのダイエット	加茂郡川辺町	馬場 翔（中二）
ハークシヨン今年も来たぞ花粉症	加茂郡川辺町	福井 悠人（中二）
あと一年文武両道誓う春	加茂郡川辺町	馬場 貴大（中二）
長かったマフラー今は短くて	加茂郡川辺町	羽根 美葉（中三）
ねるときはママがゆたんぼあたたかい	大垣市	高木 菜乃（小二）
はつこくぞうみんなにあえたやまのぼり	大垣市	中村 こうせい（小二）
カチコチに畑のバケツ氷はる	大垣市	鈴木 桃果（小四）
もう一個まだたりないな年の豆	大垣市	宮川 夕奈（小五）
春近しあともう少しランドセル	大垣市	川西 恵雫（小六）
つばめさんびゅんびゅんとぶよ空高く	大垣市	谷本 ゆいな（小二）
雪合戦かちかちにして投げまくる	大垣市	細川 憐（小三）
母さんとバレンタインにチョコ作る	大垣市	小西 しずく（小三）

# 小中学生の部

## 選者吟

薄氷をまたぐ少女に笑みこぼれ

まさる

